

令和4年度第1回吾妻地域保健医療対策協議会 議事概要

日時 令和4年7月12日(火)
午後5時30分～午後6時30分
場所 吾妻保健福祉事務所「大会議室」

議題(1) 次期保健医療計画における二次保健医療圏について

○資料1-1～資料1-2に基づき事務局から説明。

(委員) 二次医療圏については重要な問題であるため、かなり前から議論してきた。二次医療圏の見直しにはかなりの議論が必要になってくる。退院した時に通院できるか、外来機能の視点からも議論が必要である。

(事務局) 二次医療圏について、過去にも議論してきていただいた。いろんな御事情、メリット、デメリット等勘案しながら現在の県内の10圏域の形になっている。資料にもあったが、昭和63年から結果的には一度も変わっていない。今回、事務局としてある程度、広域化、統合等の案をお示しした方が議論としては活発に行われるのではないかという考えも一つにはあった。ただ、事務局の案ありきで御議論いただくと、いろんな立場の方がかえって議論しづらい、そして議論も進まないというデメリットの方が大きいのではないかということで、それは差し控えた。

議論の結果、吾妻圏域は今の形がベストであろうと、それはそれであると思うし、また何らかの別の形を模索するというのであれば、それはそれで一つかと思う。そういったことも含めて、御意見、御議論をいただければ有り難い。

議題(2) 地域医療構想に関する今後の進め方について

○資料2-1～資料2-2に基づき事務局から説明。

(委員) 令和3年に病床の再編があったが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあって議論が進んでいない状況であり、病院の果たす役割も複雑になっている。地域医療構想がどう進んでいくのか、かなりいろいろな議論が必要になってくるのではないか。

(事務局) 地域医療構想について、こちらにも非常に難しい議論だと思っている。一方で国の方からベッドの数、機能分化等について議論せよということで、先程、言及いただいたコロナによって、地域の基幹病院が受け入れる役割を果たしていただいて、また地域医療構想でベッドの数、役割を見直すということで、非常に難しく関係してきているという点もある。難しくはあるが、人口減少やそれによって変わってくる医療のニーズを改めて御議論いただく、簡単な思いつきも含めて御意見をいただければと思う。

議題(3) 外来機能の明確化・連携について

○資料3-1～資料3-3に基づき事務局から説明。

(委員) 地域医療構想部会の委員に保健福祉事務所の医監に入ってもらった方がいいのではないか。

(事務局) いただいた意見は前向きに検討したい。

議題（４）協議会及び部会の今後の開催予定について

- 資料４に基づき事務局から説明。
- 意見、質疑等については特になし。

４ その他

- 事務局から 特になし
- 意見、質疑等については特になし。

以上